

【発表概要】

ちば千産技術（5技術）

題 名	概 要	発 表 者
ちば千産技術①【R02C-1-1】 上下分割式 自転車道対応自由勾配側溝 「分割サイクル側溝」	本製品は、国土交通省「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に準拠し、エプロン幅を120mmに短縮し、自転車レーン・道路幅を拡幅する側溝です。これを上部の門型と下部のU型に分割した自由勾配構造にし、フルオープンになった開口部によりインバート作業の省力化を図ったものです。	共栄建材工業(株) (鎌ヶ谷市)
ちば千産技術②【R02C-1-2】 セットフォーム工法 「急結性・高性能硬質発砲ウレタンによる裏込注入工法」	本工法は、既設トンネルの補修工事において覆工コンクリート背面に生じる空隙を硬質発砲ウレタンによって充填する裏込注入工法である。従来の可塑性エアモルタル注入工法は強度発現に時間がかかるため、水の存在下で分離、流出、消泡などの問題があり、これらを解決するために瞬結性の硬質ウレタンを注入するセットフォーム工法が開発された。40倍発砲品の開発により更なる注入時間の短縮と材料費の低減を可能にした。	日清紡ケミカル(株) (旭市)
ちば千産技術③【R02C-1-3】 長寿命コンクリート 「LLクリート」	本製品は、結合材に70%を超える高炉スラグ微粉末を配合したコンクリートです。高炉スラグの特性から化学抵抗性、水密性や長期強度の向上によって、耐久性に優れた長寿命コンクリートとなります。また高炉スラグは、溶鉱炉で銑鉄を生産する際に生成される副産物なので、その利用により、環境負荷の低減に寄与するエコなコンクリートです。	ゼニス羽田(株) (千葉市)
ちば千産技術④【R02C-1-4】 道路土工 擁壁工指針(平成24年度版)適合L型擁壁 「CLP-Ⅲ」	本製品は、「道路土工 擁壁工指針(平成24年度版)」に適合する、数少ないプレキャストL型擁壁です。	千葉窯業(株) (千葉市)
ちば千産技術⑤【R02C-1-5】 円筒ブロック擁壁 「石垣PB(曲面擁壁)」	本製品は、円筒ブロック、円筒ブロックの横連結材・上下連結材、中詰め砕石からなる基本タイプと基本タイプに控え板、控え板の連結治具を取り付け控長を長くした控え板タイプの2種類の擁壁構造を備えている。	(株)トッコン (いすみ市)

新技術（3技術）

題 名	概 要	発 表 者
<p>新技術①【RO2S-1-1】 工事用敷板 「Wボード」</p>	<p>本製品は、工事現場などでの養生資材であり、従来の敷鉄板に代わる資材である。敷鉄板に比べ、軽量で取り扱いが容易なのが特徴であり、敷鉄板と比べて運搬コストを大幅に削減することができる。さらに、重機などを使用せず人力で敷設・撤去できるため、工期の短縮が可能になると同時に敷鉄板による事故リスクを回避することができる。3尺×6尺サイズなら軽トラックの荷台に積むことができるので、敷鉄板を運ぶ大型トラックが進入できないような狭小地や住宅街での工事にも対応できる。また、敷鉄板に比べ、騒音を緩和する効果もある。加えて、搬送、敷設・撤去時の燃料消費量が少なく済むため、二酸化炭素排出量削減に貢献する環境にやさしい資材である。</p>	<p>(株)ウッドプラスチックテクノロジー</p>
<p>新技術②【RO2S-1-2】 高性能鋳鉄製グレーチング 「GRシリーズ」</p>	<p>本製品は、道路構造物に対する安全性能の要求に対応する為、高性能鋳鉄製グレーチングを開発～導入。過去にはNETISも登録済み（GR-L QS-140011-A、GR-U QS-110016-A）。L型雨水樹蓋（GR-L）は隙間が発生しづらい構造で自転車のタイヤの嵌まり込みを防止。また、突起構造によるスリップ防止により、安全性を向上。設置は縁塊からの取り換えは不要で、工期短縮を実現。また、開口孔の工夫で、落葉等の堆積でも高い排水性を実現する事で、冠水抑制=渋滞緩和に繋がる。横断側溝用蓋（GR-U）は強靱な材質と、一体構造でガタツキリスクを最小化、重車両の通行が頻繁な道路でも安全性を確保。また、高さ調整機能を有しており、坂道でも段差が無い確実な施工が可能。蓋のガタツキと段差解消により、騒音を抑制する事で周辺環境の改善に繋がる。両製品とも鋳物特有の漆黒色により景観性向上にも繋がる。</p>	<p>日之出水道機器(株)</p>
<p>新技術③【RO2S-1-3】 ヒノダクタイルジョイントα 「CVシリーズ、SCVシリーズ」</p>	<p>本製品は、強さと伸びを有するヒノダクタイル鋳鉄で、最適化された構造により、耐久性・耐荷重性・走行安定性・水密性に優れます。繰返し荷重試験、輪荷重走行試験により、30年相当の耐久性を確認しました。表層に後打ちコンクリートが露出しないため、すべり抵抗値の変化が少なく、景観性にも優れます。製品本体表層は、マンホールふたの耐スリップ構造として開発された凹凸構造を配置し、濡れたアスファルトと同等以上の耐スリップ性が長期間持続します。CVシリーズは、伸縮装置本体と床版をボルト緊結することで、次回の取替時は伸縮装置本体のみの部分取替が可能。部分取替の際は基礎モルタルを再利用するため、ライフサイクルコスト（LCC）を低減します。SCVシリーズは、床版が薄い橋梁やパラペットが狭い橋梁など省スペースで設置することが出来る伸縮装置です。</p>	<p>日之出水道機器(株)</p>